

# 岩手・宮城県際ネットワーク

－ 令和元年6月1日発行 － (担当公所：岩手県 県南広域振興局) (第159号)

## ●編集・発行 地域づくり団体ネットワーク岩手・宮城県際交流会事務局

岩手県	県南広域振興局経営企画部	0197-22-2812	<a href="http://www.pref.iwate.jp/index.rbz">http://www.pref.iwate.jp/index.rbz</a>
岩手県	沿岸広域振興局経営企画部大船渡地域振興センター	0192-27-9911	<a href="http://www.pref.iwate.jp/index.rbz">http://www.pref.iwate.jp/index.rbz</a>
宮城県	北部地方振興事務所栗原地域事務所商工・振興班	0228-22-2195	<a href="http://www.pref.miyagi.jp/nh-khsgsin/">http://www.pref.miyagi.jp/nh-khsgsin/</a>
宮城県	東部地方振興事務所登米地域事務所商工・振興班	0220-22-6123	<a href="http://www.pref.miyagi.jp/et-tmsgsin/">http://www.pref.miyagi.jp/et-tmsgsin/</a>
宮城県	気仙沼地方振興事務所 商工・振興班	0226-24-2593	<a href="http://www.pref.miyagi.jp/ks-tihouken/">http://www.pref.miyagi.jp/ks-tihouken/</a>

## 圏域情報

◇◆◆◇ 岩手県 県南広域振興局 ◇◆◆◇

### 「春の藤原まつり」が開催されました！！

5月3日(金・祝)から5月5日(日・祝)までの3日間、平泉町内で「春の藤原まつり」が開催されました。例年は5月1日からの5日間の開催ですが、今年度は天皇陛下の即位と重なったため3日間に期間が短縮されたものの、まつり期間中の人出は前年を9万4,000人上回る29万2,000人となりました。

初日の3日には「源義経公東下り行列」が行われ、毛越寺では源頼朝に追われて都落ちした義経や弁慶、北の方を藤原秀衡が温かく迎え入れる義経公ねぎらいの場を再現しました。

4日には中尊寺白山神社能舞台で白山御神事能法楽が、最終日の5日にはJR平泉駅前広場で弁慶力餅競技大会が開催されるなど、様々な催事で盛り上がった3日間となりました。

#### ■「春の藤原まつり」お問い合わせ

(一社)平泉観光協会  
電話：0191-46-2110



[平泉町イベント予定]

◇6月20日(木)～7月10日(水)

毛越寺あやめまつり

◇6月29日(土)

第58回平泉芭蕉祭全国俳句大会

## 大船渡碁石海岸観光まつりが開催されました！

2019年5月4日（土）から5月5日（日）にかけて、「大船渡碁石海岸観光まつり」が開催されました。両日ともに晴天の天気恵まれ、多くの地元住民や県内外からの観光客がおまつりを楽しみました。

初日に行われた開催式での実行委員長からのあいさつでは、まつりの名称を「碁石海岸観光まつり」から「大船渡碁石海岸観光まつり」に今年から変更したことについて触れ、碁石海岸の所在地（大船渡）を明記することにより、このまつりを市外の方々へもアピールしていきたいという想いを込めているとのことでした。また、第21代大船渡つばき娘のお披露目式では、つばき娘の3人がそれぞれ自己紹介を行い、今後の活動について抱負を述べました。

おまつりでは、ステージイベントとして西館七福神をはじめとする郷土芸能、立命館大学の学生によるパフォーマンス、大船渡市PRキャラクター「おおふなトン」のステージなどの様々なイベントが開催され、来場者を楽しませていました。また、広場では碁石海鮮鍋や炭火焼きほたて、ほや、わかめの販売が行われ、来場者は三陸の海の幸に舌鼓を打っていました。



まつり会場に隣接する世界の椿館・碁石と大船渡市立博物館は、まつりの開催に合わせて無料開放され、こちらにも多くの観光客が足を運んでいました。また、会場付近の展望台から眺めることができる三陸の海、雷岩（かみなりいわ）、乱曝谷（らんぼうや）などを目にした観光客は、自然の壮かさや雄大さに心を奪われているように見えました。

三陸ジオパークを代表する景勝地の一つである碁石海岸に足を運び、大船渡市が誇る自然資源を身体で感じてみてはいかがでしょうか。



### ■お問い合わせ先

碁石海岸観光まつり実行委員会事務局（大船渡市商工港湾部観光推進室内）

電話：0192-27-3111



## 4月1日、「栗駒山麓ジオパークビジターセンター」がオープンしました。

宮城県栗原市は、「平成20年岩手・宮城内陸地震」などの自然災害の経験を未来へ伝えるため、栗駒山麓の地形・景観を教育、学術研究、観光、防災などに活用し、持続可能な地域づくりに取り組んでいます。

この施設は、平成27年9月に日本ジオパークに認定された「栗駒山麓ジオパーク」を地域内外へ情報発信し、体験や学習の場を提供する活動拠点施設として整備されました。

3つの展示室では、映像やジオラマ、床一面に広がる航空写真などにより、「栗駒山麓ジオパーク」誕生の歴史や、地形の特徴や見所などを紹介しているほか、過去の自然災害の記録や経験から防災・減災の大切さを楽しみながら学べるなど、「栗駒山麓ジオパーク」の魅力を存分に味わえる施設となっております。



(第1展示室)



(シアター展示室)

シアタールームでは、壁面と床面の超大型スクリーンにより、国内最大級の「荒砥沢地すべり」をはじめとした自然災害を何度も乗り越えてきた大地の成り立ちや栗駒山麓の自然の魅力などが、大迫力で映し出されます。

ぜひ足をお運びください！

### ■利用案内

#### ◇開館時間

午前9時から午後5時まで

注：12月から翌年の2月の期間の閉館時間は午後4時となります。

#### ◇休館日

毎週火曜日（祝日の場合その翌日）及び年末年始（12月29日から翌年の1月3日）

#### ◇入館料

無料

#### ◇所在地

宮城県栗原市栗駒松倉東貴船5番地（旧栗駒小学校）

#### ◇アクセス



(アクセスマップ)

### ■お問い合わせ先

栗原市役所 商工観光部 ジオパーク推進室  
（栗駒山麓ジオパークビジターセンター内）  
電話：0228-24-8836

## 「平成最後のとよま人力車」が開催されました！

平成 31 年 4 月 27 日（土）～30 日（火）に、みやぎ北上商工会青年部登米支部が主催する「平成最後のとよま人力車」が開催されました。

会場となった「みやぎの明治村」こと登米市登米町は、明治時代に建築された旧登米高等尋常小学校や警察署などの洋風・擬洋風の建物が当時のまま残り、明治のロマンが漂う町並は、市を代表する観光地として観光客や地元住民から親しまれてきました。

新元号となった令和元年の秋には、新国立競技場を手がけた建築家の隈研吾氏が設計した（仮称）新登米懐古館の開館も控えており、観光地としてのさらなる魅力向上が期待されています。

そんな「みやぎの明治村」をよりいっそう盛り上げようと地元の商工会青年部が中心となり、数年前まで運行されていた人力車を期間限定で復活させました。俵夫となった青年部員らが観光ガイドをしながら、水沢県庁記念館を出発地とし、警察資料館までと伝統芸能伝承館「森舞台」までの 2 コースを運行しました。

桜の花びらが舞い散る中、ハイカラさんの衣装を身にまとして、春の風を肌で感じながら巡る光景は、人力車に身を置く人もそれを眺める人も平成最後の楽しい思い出のひとつになったことでしょう。



### ■お問い合わせ先

みやぎ北上商工会登米支部

電話：0220-52-2259

FAX:0220-53-1131



## 「気仙沼大島大橋」開通しました！

平成31年4月7日に気仙沼大島と本土を結ぶ「気仙沼大島大橋」が開通しました。



本土から気仙沼大島へは、長らくフェリーによる定期航路で結ばれていましたが、今後は陸続きとなり、自動車等で直接乗り入れることができるようになりました。大橋には歩道も整備されており、大橋からの景色をゆっくり見学できます。



島内で最も標高の高い「亀山」からは、島を一望できるほか、対岸の内湾地区も見渡すことができます。

また、島東部の小田の浜には夏季に海水浴場も開設されます。きれいなトイレやシャワーが完備されたビーチハウスもあり、快適に過ごせます。



さらに、島内は「みちのく潮風トレイル」のコースにもなっており、季節ごとに咲く花々や景色を楽しみながらの散策もおすすめです。



### ■お問い合わせ先

気仙沼観光サービスセンター

電話：0226-22-4560

URL：<http://kesenuma-kanko.jp/>

## イベント情報など

### ◆◆◆◆ 岩手県南広域振興局 ◆◆◆◆ 毛越寺あやめまつり

大泉が池周辺の約 30 アールの花菖蒲園に、300 種、3 万株の花菖蒲が大輪を咲かせ、紫、白、黄色と色鮮やかに、緑濃い浄土庭園との絶妙のコントラストがさらに彩りを添えます。この花菖蒲園は 1953 年(昭和 28)年に町民の発案で現開山堂前に植えたのが始まりで、翌年に明治神宮から 100 種 100 株を譲り受け、その後種類を増やし今日に至っています。まつり期間中は、延年の舞(6 月 30 日:11 時)。写生大会(7 月 7 日:9 時受付)などが行われます。



#### ■開催日

6 月 20 日(木)～7 月 10 日(水)

#### ■時間

【拝観時間】午前 8 時 30 分から午後 5 時まで

#### ■拝観料

大人 500 円 / 高校生 300 円  
中学生以下 100 円

#### ■お問合せ先

毛越寺

電話：0191-46-2331

### ◆◆◆◆ 岩手県南広域振興局 ◆◆◆◆ みちのくあじさいまつり

15 ヘクタールの杉林に 400 種 4 万株のあじさいが咲き誇ります。

このあじさい園は未来にのこしたい日本の花風景として「池坊 花逍遥 100 選」にも選ばれており、早咲きの山あじさいから、遅咲きの西洋あじさいまで様々なあじさいを楽しむことができます。



#### ■開催期間

6 月 29 日(土)～7 月 28 日(日)

#### ■開園時間

午前 9 時から午後 5 時

#### ■料金

[入園料]

大人 1,000 円

子供 200 円

[カート乗車料]

700 円(予約制)

#### ■お問合せ先(開園期間中)

みちのくあじさい園

電話：0191-28-2349

(一社) 一関市観光協会

電話：0191-23-0066

◆◆◆◆岩手県 沿岸広域振興局経営企画部  
大船渡地域振興センター◆◆◆◆  
三陸防災復興プロジェクト2019開幕!

三陸防災復興プロジェクト2019が2019年6月1日(土)から8月7日(水)にかけて、岩手県内沿岸地域の13市町村各地で開催されます。

三陸防災復興プロジェクト2019では、東日本大震災津波の風化を防ぐとともに、復興のために御支援をいただいた日本全国、そして世界中の皆様への感謝を示し、現在の復興状況と三陸の魅力を発信していきます。

三陸鉄道リアス線の開通や三陸沿岸道路の整備により、沿岸地域のアクセス機能が向上したこの機会に、沿岸の各市町村へ是非足をお運びください。

■開催期間

2019年6月1日(土)～8月7日(水)

■場所

県内沿岸地域13市町村

(宮古市、大船渡市、久慈市、陸前高田市、釜石市、住田町、大槌町、山田町、岩泉町、田野畑村、普代村、野田村、洋野町)



■お問い合わせ先

三陸防災復興プロジェクト2019実行委員会  
(岩手県政策地域部三陸防災復興プロジェクト2019推進室)

電話：019-629-6222

HP：<https://sanriku2019.jp/>

◆◆◆◆宮城県北部地方振興事務所  
栗原地域事務所 ◆◆◆◆  
「南くりこま高原一迫ゆり園」が開園します!

栗原市一迫の「南くりこま高原一迫ゆり園」が開園します。

広さ約3ヘクタールの園内には15万球のユリが植えられ、6月下旬から7月上旬までは早咲きが、7月上旬から7月中旬過ぎまでは遅咲きが見頃を迎えます。

ユリが織りなす鮮やかな花のじゅうたんや、そのかぐわしい香りは、訪れる人々を楽しませてくれます。



美しく咲き誇るユリの中を、ゆっくりと散策しに、ぜひお越しください。

■開園期間

令和元年6月21日(金)～7月25日(木)  
午前8時30分から午後5時まで

■場所

栗原市一迫真坂清水堰田地内

■入園料

一般670円、小中高生310円

■お問い合わせ先

南くりこま高原一迫ゆり園

電話：0228-52-4551



<https://www.facebook.com/ichihamayurien/>

(南くりこま高原一迫ゆり園 Facebook)



◇◆◆◇ 宮城県気仙沼  
地方振興事務所 ◇◆◆◇  
小泉海水浴場オープン

気仙沼市本吉町の小泉海水浴場が9年ぶりにオープン。仙台方面からは三陸沿岸道路の小泉海岸ICから約1キロとアクセス良好。周辺にはサーフスポットもあります。

海辺で思い切り楽しんだあとは、道の駅「大谷海岸」や南三陸町「ハマレ歌津」で地元の新鮮な魚介類などのお買い物もおすすめ。美しい海と三陸の風を感じに、訪れてみてはいかがでしょうか。



■開設期間  
令和元年7月20日(土)～8月18日(日)

■お問い合わせ先  
本吉町観光協会  
電話：0226-44-3180

◇◆◆◇ 宮城県気仙沼  
地方振興事務所 ◇◆◆◇  
手ぶらなプランが好評！神割崎キャンプ場

南三陸町戸倉地区の神割崎キャンプ場は、三陸特有の海岸美を眺め、打ち寄せる波音を聞きながら快適なキャンプを楽しめます。

キャンプ場では、テントや寝袋、毛布やハンモックなどのレンタル用のキャンプ用品を完備しており、手ぶらでも存分にキャンプを満喫できます。また事前予約で、BBQ食材もキャンプ場で用意できるプランもあり、キャンプ初心者も気軽にチャレンジできます。



■開設期間  
平成31年4月～令和元年11月  
チェックイン：午後1時  
チェックアウト：午前11時  
※日帰りの場合は午前10時から午後5時  
までのご利用

■料金(手ぶらプラン)(税込は8%の場合)  
・手ぶらでキャンプ(入村料込)  
大人(中学生以上)6,000円(税込)  
4歳～小学生4,000円(税込)  
・手ぶらでBBQ(入村料別)  
一人2,000円～(税込/お子様同一料金)  
※いずれのプランも、3日前まで要予約

■お問い合わせ先  
神割観光プラザ  
電話：0226-46-9221  
URL：<https://www.m-kankou.jp/kamiwari-camp/>



◇◆◆◇ 宮城県東部地方振興事務所  
登米地域事務所 ◇◆◆◇  
もくもく親子工作教室

道の駅「津山」にあるもくもくランドで親子工作教室が開催されます。

この教室では、杉板や矢羽板などの木材を使って、家族で協力しながら作品を作っていきます。自由工作形式となっていますので、事前にどのようなものを作るか考えておくとよりスムーズに作業ができます。

完成した作品は「もくもく工作コンクール」に出品したり、夏休みの宿題として利用したりすることができます。

夏休みの思い出づくりに、ぜひ家族で体験しに来てください。

※1日20組限定です。

※予約優先となりますので、予約をしてから行くことをおすすめします。

※参加料は1組1,000円(税込)です。



■日時

開催日：現在開催が確定している日は7月20・21・27・28日です。詳細はお問い合わせください。

時間：午前10時～午後3時

■場所

道の駅「津山」もくもくランド

■お問い合わせ先

クラフトショップもくもくハウス

電話：0225-69-2341

■ホームページ

「もくもく親子工作教室」で検索してください。